



阿佐ヶ谷姉妹ののほほん  
ふたり暮らし

阿佐ヶ谷姉妹ののほほん

図書紹介



4年次は「きつねうどんの販売」を中心に屋台を出しました。3月に卒業した仲間も手伝いに来たり、担任の先生が腕を振るつたり、副担任の先生が接客するなど大繁盛でした。

kaleidoscopeは、「多样性」と「可能性」を表現しています。万華鏡(kaleidoscope)の筒の中では、色とりどりの小さなかけらが、二つと同じものはない美しい模様を無限に生み出します。

この学校にいる方々は生徒、先生たちを含め多種多様な人が多いと感じることがよくあります。テーマ制作のとき、たくさんの方々が手を取り合い一つの作品をつくりあげ、とても素晴らしい光景は万華鏡に他にないと思いました。

今年の文化祭のテーマ「kaleidoscope 彩りの無限大」には、私たちひとりひとりの個性がかけらのように集まり、その組み合わせによって無限の可能性を持つ最高の青河祭を創り上げたい、という願いを込めました。

このテーマは、多様な個性が集まる本校だからこそ生まれたものだと感じます。願いを込めました。

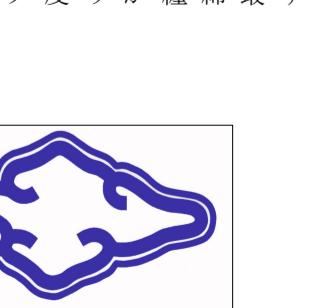
星河祭のポスターの構図は、かなり早い段階でできていました。テーマのとおり、万華鏡をそのまま描いても良かつた

ことと、これから様々な仕事が舞い込んでくることでしょう。

員会の活動も最終盤というところで、これから様々な仕事が舞い込んでくることでしょう。

横手高等学校連携開拓文化祭  
星河祭  
Kaleidoscope  
彩りの無限大  
10:00~14:00  
令和7年10月18日(土)

↑令和7年度  
星河祭ポスター



# 星河祭特集

## テーマ＆ポスター



全校生徒によるモザイクアート

2C 高橋 侑里



↑令和7年度  
星河祭ポスター

2 A 黒澤 奏来  
3 A 黒澤 奏来  
3 B 沖田 太夢

祭をよりにぎやか、鮮やかにする」という意味合

いを付け加えました。

星河祭は令和元年以来かもしれません。今回は一般入場者も参加してのク

卒業生をパネリストに迎えての進路講演会など、学校新聞に取り上げる記事は身近にもつとたくさ

大きな動きがありました。

このように賑わつた

星河祭は令和元年以来か

もありません。

このように賑わつた

星河祭は令和元年以来か

もありません。